

ほっこりな♡ぼらんていあ(12)
アマチュア芸人「そこつ家 酒楽」

私は、中央区上溝在住、演芸でボランティア活動をしている佐々木です。退職後趣味で古典落語を始めたのがきっかけで、人前で芸を演じる面白さにひかれ、地域の自治会や高齢者学級、ふれあいサロン等で五年間やってきました。

その後デイサービスの施設等へも足を運ぶうち判ってきたことは、お客さんが高齢の為、聴いてもらう語りの芸より、視覚つまり見て楽しんでいただく芸の方が良いのではと思います、以降十年間は、初めの出だしは「漫談、小噺」、中を「手品と腹話術」で盛り上げ、締めを「曲芸皿回し」という構成。一人で三十分から一時間、時には仲間と共演することもあります。

かつては、上溝在住日本舞踏「華若会」の人達と共演することもありました。舞台の広さの面で何処でもと言う訳にもいかず、今では腹話術の人形を使い、お客さんや施設の職員の方達と、炭坑節の輪踊りでフィナーレを飾っています。

活動範囲は主に市内中央区管内ですが、川崎市の中原区と多摩区、横浜市の緑区まで足を運ぶ事もあります。活動回数は月平均五件程、自分の体力と合わせ、脳のトレーニングには丁度良いと思っています。

腹話術は他の芸に比べ、身近

今年の主な活動と今後のよてい

1月 1日	ツクイ横山デイサービス	40分
1月 18日	ふれあいサロン高根	60分
1月 25日	リハビリ教室おおのなか	45分
2月 15日	上溝ルイーダの家あき	60分
3月 8日	小山田デイサービス	60分
3月 11日	イリーゼ矢部	30分
4月 18日	上溝田中サロン	60分
4月 30日	もみじの手中央	45分
6月 25日	中山ケアプラザ	60分
8月 7日	川崎障がい者学習	60分
9月 26日	川崎病院患者家族会	60分



に見る機会が少ないのと、子育ての頃を想いだすのか、高齢者の方と人形とのスキンシップはとても喜ばれます。
今年七十九歳、これからも無理なく、体力の続く限りボランティア活動で地域社会の支援続けてまいります。



問い合わせ；中央区ボランティアセンター（いるかバンク）042-786-6181